



取扱説明書

製品名称

メインラインフィルタ
ミストセパレータ
マイクロミストセパレータ

型式 / シリーズ / 品番

AFF70DS-(F, N) 10-(J, V)-P1

AFF80DS-(F, N) 14-(J, V)-P1

AFF90DS-(F, N) 20-(J, V)-P1

AM70DS-(F, N) 10-(J, V)-P1

AM80DS-(F, N) 14-(J, V)-P1

AM90DS-(F, N) 20-(J, V)-P1

AMD70DS-(F, N) 10-(J, V)-P1

AMD80DS-(F, N) 14-(J, V)-P1

AMD90DS-(F, N) 20-(J, V)-P1

SMC株式会社

目次

	ページ
1. 安全上のご注意	2~6
2. 用途	7
3. 標準仕様	7~9
4. 型式表示方法	10
5. 構造図／交換部品	11
6. 故障と対策	12
7. エlement交換作業要領	13~15
8. 分解図	16
9. 外形寸法図	17



安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。これらの事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「注意」「警告」「危険」の三つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですから、国際規格（ISO/IEC）、日本産業規格（JIS）※1）およびその他の安全法規※2）に加えて、必ず守ってください。

※1） ISO 4414: Pneumatic fluid power — General rules and safety requirements for system and their components

ISO 4413: Hydraulic fluid power — General rules and safety requirements for system and their components

IEC 60204-1: Safety of machinery — Electrical equipment of machines (Part 1: General requirements)

ISO 10218-1: Robots and robotic devices — Safety requirements for industrial robots — Part 1: Robots

JIS B 8370: 空気圧-システム及びその機器の一般規則及び安全要求事項

JIS B 8361: 油圧-システム及びその機器の一般規則及び安全要求事項

JIS B 9960-1: 機械類の安全性 - 機械の電気装置 (第1部: 一般要求事項)

JIS B 8433-1: ロボット及びロボティックデバイス—産業用ロボットのための安全要求事項-第1部: ロボット

※2) 労働安全衛生法 など



危険

切迫した危険の状態、回避しないと死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。



警告

取扱いを誤った時に、人が死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。



注意

取扱いを誤った時に、人が傷害を負う危険が想定される時、および物的損害のみの発生が想定されるもの。

警告

- ① 当社製品の適合性の決定は、システムの設計者または仕様を決定する人が判断してください。
ここに掲載されている製品は、使用される条件が多様なため、そのシステムへの適合性の決定は、システムの設計者または仕様を決定する人が、必要に応じて分析やテストを行ってから決定してください。
このシステムの所期の性能、安全性の保証は、システムの適合性を決定した人の責任になります。
常に最新の製品カタログや資料により、仕様の全ての内容を検討し、機器の故障の可能性についての状況を考慮してシステムを構成してください。
- ② 当社製品は、充分な知識と経験を持った人が取扱ってください。
ここに掲載されている製品は、取扱いを誤ると安全性が損なわれます。
機械・装置の組立てや操作、メンテナンスなどは充分な知識と経験を持った人が行ってください。
- ③ 安全を確認するまでは、機械・装置の取扱い、機器の取外しを絶対に行わないでください。
 1. 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置などがなされていることを確認してから行ってください。
 2. 製品を取外す時は、上記の安全処置がとられていることの確認を行い、エネルギー源と該当する設備の電源を遮断するなど、システムの安全を確保すると共に、使用機器の製品個別注意事項を参照、理解してから行ってください。
 3. 機械・装置を再起動する場合は、予想外の動作・誤動作が発生しても対処できるようにしてください。
- ④ 当社製品は、製品固有の仕様外での使用はできません。次に示すような条件や環境で使用するには開発・設計・製造されておりませんので、適用外とさせていただきます。
 1. 明記されている仕様以外の条件や環境、屋外や直射日光が当たる場所での使用。
 2. 原子力、鉄道、航空、宇宙機器、船舶、車両、軍用、生命および人体や財産に影響を及ぼす機器、燃焼装置、娯楽機器、緊急遮断回路、プレス用クラッチ・ブレーキ回路、安全機器などへの使用、およびカタログ、取扱説明書などの標準仕様に合わない用途の使用。
 3. インターロック回路に使用する場合。ただし、故障に備えて機械式の保護機能を設けるなどの2重インターロック方式による使用を除く。また定期的に点検し正常に動作していることの確認を行ってください。



安全上のご注意

注意

当社の製品は、自動制御機器用製品として、開発・設計・製造しており、平和利用の製造業向けとして提供しています。製造業以外でのご使用については、適用外となります。

当社が製造、販売している製品は、計量法で定められた取引もしくは証明などを目的とした用途では使用できません。

新計量法により、日本国内でSI単位以外を使用することはできません。

保証および免責事項/適合用途の条件

製品をご使用いただく際、以下の「保証および免責事項」、「適合用途の条件」を適用させていただきます。下記内容をご確認いただき、ご承諾のうえ当社製品をご使用ください。

『保証および免責事項』

- ①当社製品についての保証期間は、使用開始から1年以内、もしくは納入後1.5年以内、いずれか早期に到達する期間です。^{*3)}
また製品には、耐久回数、走行距離、交換部品などを定めているものがありますので、当社最寄りの営業拠点にご確認ください。
- ②保証期間中において当社の責による故障や損傷が明らかになった場合には、代替品または必要な交換部品の提供を行わせていただきます。なお、ここでの保証は、当社製品単体の保証を意味するもので、当社製品の故障により誘発される損害は、保証の対象範囲から除外します。
- ③その他製品個別の保証および免責事項も参照、ご理解の上、ご使用ください。

※3) 真空パッドは、使用開始から1年以内の保証期間を適用できません。

真空パッドは消耗部品であり、製品保証期間は納入後1年です。

ただし、保証期間内であっても、真空パッドを使用したことによる摩耗、またはゴム材質の劣化が原因の場合には、製品保証の適用範囲外となります。

『適合用途の条件』

海外へ輸出される場合には、経済産業省が定める法令(外国為替および外国貿易法)、手続きを必ず守ってください。

設計上のご注意

⚠ 警告

- ① 周囲雰囲気上、漏れが許容できない場合は使用できません。また、空気以外の流体も使用できません。
- ② 製品の出口側にエア機器等を設置される場合、その機器から発塵して清浄度が得られない場合があります。エア機器は製品の入口側に設置するなど検討してください。

選 定

⚠ 警告

- ① 内部の”O”リングにグリスを使用していますので、出口側に流出する場合があります。
- ② 吐出流量の(瞬間)最大値が定格処理空気流量を超えないよう機種を選定してください。

取 付

⚠ 警告

- ① 入口圧力が安定して供給できる場所へ設置してください。入口側と出口側の圧力差が 0.1MPa を超えるとエレメント破損の原因になります。
- ② 運搬及び取付け時に落下などによる衝撃を加えないようにしてください。製品の破損や作動不良の原因となります。
- ③ 取付け場所は、湿度及び温度の高い場所には使用しないでください。仕様範囲外でのご使用は、製品の破損や寿命の低下や作動不良の原因となります。
- ④ 空気の入口と出口を示す”1”と”2”の表示、または矢印の向きを確認して接続してください。逆接続は正常な機能を得られません。
- ⑤ 製品の下面には、メンテナンスや操作のためのスペースを設けてください。スペースについては、「9. 外形寸法図」(P17)を参照してください。
- ⑥ 製品は必ず水平配管(ドレン排出部が垂直下向きになるよう)に取付けてください。作動不良の原因となりますので、横向きや上向きでは使用できません。
- ⑦ 重たいものを乗せたり、踏み台にしないでください。破損や落下、ケガや事故が発生する要因になります。
- ⑧ 製品は重量物ですので、落下や転倒に注意し運搬、設置を行ってください。

配 管

⚠ 警告

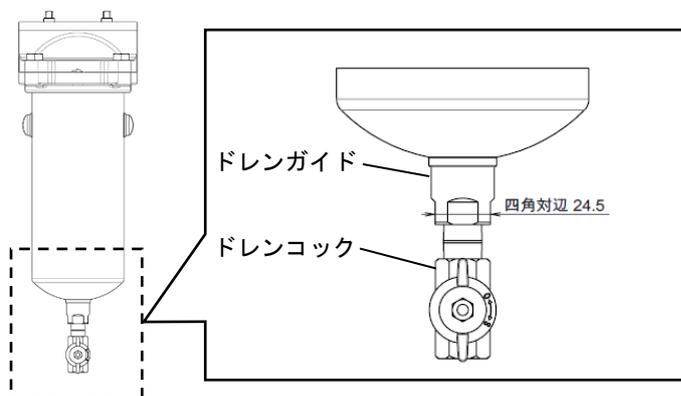
- ① 配管前に配管などのフラッシング或は洗浄を十分行い、管内の切粉、切削油、固形異物などを除去してください。これらが管内に残っていると作動不良の原因になります。
- ② 配管や継手類をねじ込む場合に、配管ねじの切粉やシール材が配管内部へ入り込まないようにしてください。なお、シールテープを使用される場合は、ねじ部先端を1山残して巻いてください。
- ③ 配管材のねじ込みは、めねじ側を保持して推奨締付トルクで行ってください。締付けトルクが不足していると、緩みやシール不良の原因となります。締付けトルクが過大ですと、ねじ破損などの原因になります。めねじ側を保持せず締付けを行いますと、製品破損やケガや事故が発生する要因になります。

推奨締付トルク (単位:N・m)

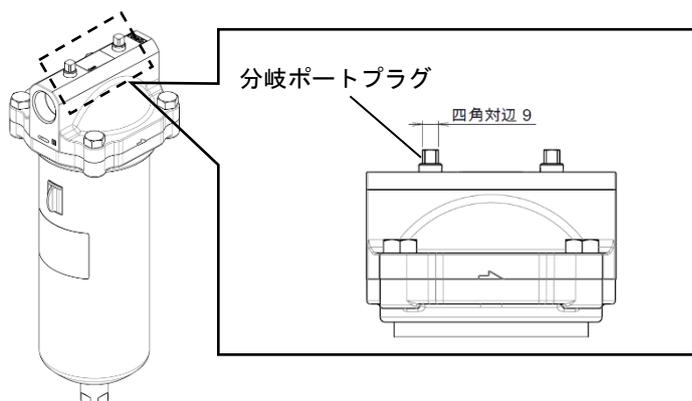
接続ねじ	1/4	3/8	1	1 1/2	2
トルク	8~12	15~20	36~38	48~50	48~50

- ④ 当社の管継手、カップラーをねじ込む場合は、管継手 & チューブ/共通注意事項の接続ねじ締込方法をご参照ください。
- ⑤ 機器の自重以外のねじりモーメント、曲げモーメントがかからないようにしてください。破損の原因になります。鋼管配管などの柔軟性のない配管は、配管側からの過大なモーメント荷重や振動の伝播を受け易いので、フレキシブルチューブなどを介在させて、製品にそれらが作用しないようにしてください。

- ⑥ ドレンガイドにはバルブ機能が付いていませんので、必ずドレン排出用の配管を行ってください。配管をしないとドレンや圧縮空気が排出されます。なお、配管を行う際はドレンガイドをスパナなどで保持して、推奨締付トルク(15 N・m～20N・m)で行ってください。ドレンガイドを保持しないとケース破損の原因になります。
- ⑦ ドレンコックを取付ける際は、ドレンガイドをスパナなどで保持して、推奨締付トルク(15 N・m～20N・m)で行ってください。ドレンガイドを保持しないとケース破損の原因になります。締付けトルクが不足していると、緩みやシール不良の原因となります。過剰なトルクで締付けると、ねじ破損などの原因になります。



- ⑧ 分岐ポートを使用しない場合は、付属の分岐ポートプラグ(四角頭付プラグ)を組付けてご使用下さい。めねじ側を保持して、推奨締付トルク(8 N・m～12N・m)で行ってください。締付けトルクが不足していると、緩みやシール不良の原因となります。過剰なトルクで締めつけると、ねじ破損などの原因になります。



空気源

⚠ 警告

- ① 清浄な空気をご使用ください。圧縮空気中に化学薬品、有機溶剤、合成油、腐食性ガスなどを含まれていますと部品の破損や作動不良の原因となりますので、使用しないでください。
- ② ドレンを多量に含んだ空気は、作動不良の原因となりますので、エアドライヤやアフタークーラなどを製品の入口側に設置してください。
- ③ 最低使用圧力以下にならないようにしてください。通気抵抗が増加し、性能低下や作動不良の原因となります。

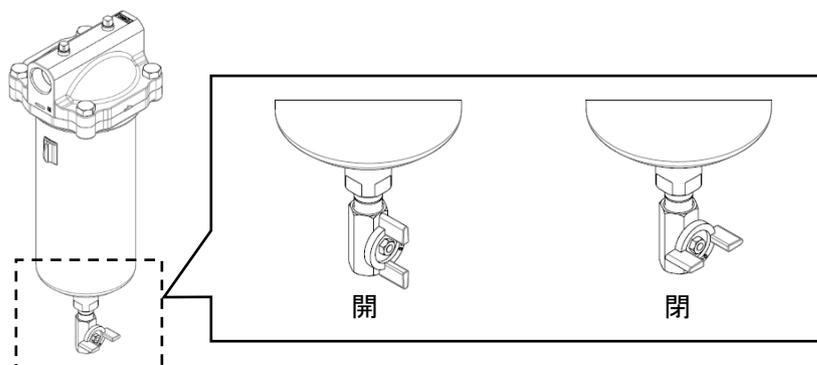
⚠ 注意

- ① ミストセパレータ(AM シリーズ)の入口側には、過飽和水分の除去や早期目詰まりを回避するために、メインラインフィルタ(AFF シリーズ)を取付けてください。
- ② マイクロミストセパレータ(AMD シリーズ)の入口側には、早期目詰まりを回避するために、プリフィルタとしてミストセパレータ(AM シリーズ)を取付けてください。

使用上のご注意

⚠ 注意

- ① ドレンコック(ボールバルブ)は、ドレンコックを製品に対して鉛直方向の向きに回すことで、手でドレンを排出できます。フィルタ内に圧力が残った状態で排出を行いますと、ドレンポートからドレンが勢いよく吹き出しますので注意してください。



保守点検

⚠ 警告

- ① 部品交換や配管を取外す前には必ず製品内部の圧力を除去して作業を行ってください。
- ② 取扱説明書の手順で実施してください。取扱いを誤ると、機器や装置の破壊、作動不良の原因となります。
- ③ 製品を高温(40~60℃)でご使用の場合は、直接手で触らないでください。やけどの危険性があります。点検や交換等で製品に触れる場合には、やけど防止のため、容器および操作部が 40℃以下になったことを確認してから行ってください。
- ④ ドレンコック(ボールバルブ)の開閉は手で行ってください。工具などを使用しますと破損の原因となります。
- ⑤ エLEMENTの交換時期は、使用后 2 年間または、使用初期の出口圧力に対する圧力降下が 0.1MPa になるまでに行ってください。ELEMENTの破損原因となります。
- ⑥ 定期的にケース内のドレンを確認して、ELEMENTに達する前に排出してください。ドレンが機器や配管に溜まったままになると、機器の作動不良や出口側に飛散し思わぬ事故の原因となります。
- ⑦ 定期的にケース内面の清掃を行ってください。中性洗剤を使用してケース内部を清掃し、異物や油分を取り除いてください。異物やドレンスケールが溜まると、ドレン排出不良の要因になります。

⚠ 注意

- ① 定期的にELEMENTを点検し、必要に応じて交換してください。使用時において、出口圧力が通常より低下したり、流れにくくなった場合には、ELEMENTを点検してください。ELEMENT交換の際は、"O"リングも新品と交換してください。交換方法は「7. ELEMENT交換要領」(P13~P15)を参照してください。

2. 用途

シリーズ	名称	用途
AFF	メインラインフィルタ	エアラインの一定量の過飽和水分と固形異物 (1.0 μ m 以上) の除去を目的とする
AM	ミストセパレータ	エアラインのオイルミストと固形異物 (0.1 μ m 以上) の除去を目的とする
AMD	マイクロミストセパレータ	エアラインのオイルミストと固形異物 (0.01 μ m 以上) の除去を目的とする

3. 標準仕様

3-1.AFF Series

型式		AFF70DS	AFF80DS	AFF90DS
管接続口径		1	1 1/2	2
使用流体		空気		
周囲温度および使用流体温度	°C	-5~60(凍結なきこと)		
保証耐圧	MPa	1.5 (2.4 ^{注1)})		
最高使用圧力	MPa	1.0 (1.6 ^{注1)})		
最低使用圧力	MPa	0.1		
ろ過度	μ m	1.0 (捕集効率 99%)		
水滴除去率	%	99		
最大処理空気量 ^{注2)}	m ³ /min(ANR)	7.0	11.0	14.5
圧縮空気清浄等級 ^{注3)}		ISO 8573-1:2010 [4 : 7 : 4] ^{注4)}		
質量	kg	4.6	7.3	8.2
材質	ボディ ^{注5)}	ステンレス鋼		
	ケース ^{注5)}			

最大処理空気量を空気圧縮機吐出空気量に換算した場合

型式		AFF70DS	AFF80DS	AFF90DS
最大処理空気量 ^{注6)}	m ³ /min	7.3	11.5	15.1

注 1) オプション J 選択時。

注 2) 条件 : 入口圧力 0.7MPa。20°C、大気圧、相対湿度 65%時の流量とする。

注 3) 圧縮空気清浄等級は、ISO 8573-1:2010 Compressed air – Part1:Contaminants and purity classes に基づき表示しています。

注 4) 入口側の圧縮空気清浄等級が[6 : 8 : 4]の場合を示しています。

注 5) 製作工程上、機能・性能に影響の無い傷、擦れ、染み、色ムラのある場合があります。

注 6) 空気圧縮機吐出空気量は 32°C、大気圧(空気圧縮機吸込み条件)に換算したときの流量とする。

3-2.AM Series

型式		AM70DS	AM80DS	AM90DS
管接続口径		1	1 1/2	2
使用流体		空気		
周囲温度および使用流体温度	°C	-5~60(凍結なきこと)		
保証耐圧	MPa	1.5 (2.4 ^{注1)})		
最高使用圧力	MPa	1.0 (1.6 ^{注1)})		
最低使用圧力	MPa	0.1		
ろ過度	μm	0.1 (捕集効率 99%)		
出口側オイルミスト濃度	mg/m ³ (ANR)	1 (≒0.8ppm)以下		
最大処理空気量 ^{注2)}	m ³ /min(ANR)	7.0	11.0	14.5
圧縮空気清浄等級 ^{注3)}		ISO 8573-1:2010 [2 : 7 : 3] ^{注4)}		
質量	kg	4.6	7.3	8.2
材質	ボディ ^{注5)}	ステンレス鋼		
	ケース ^{注5)}			

最大処理空気量を空気圧縮機吐出空気量に換算した場合

型式		AM70DS	AM80DS	AM90DS
最大処理空気量 ^{注6)}	m ³ /min	7.3	11.5	15.1

注 1) オプション J 選択時。

注 2) 条件：入口圧力 0.7MPa、20°C、大気圧、相対湿度 65%時の流量とする。

注 3) 圧縮空気清浄等級は、ISO 8573-1:2010 Compressed air – Part1:Contaminants and purity classes に基づき表示しています。

注 4) 入口側の圧縮空気清浄等級が[4 : 7 : 4]の場合を示しています。

注 5) 製作工程上、機能・性能に影響の無い傷、擦れ、染み、色ムラのある場合があります。

注 6) 空気圧縮機吐出空気量は 32°C、大気圧(空気圧縮機吸込み条件)に換算したときの流量とする。

3-3.AMD Series

型式		AMD70DS	AMD80DS	AMD90DS
管接続口径		1	1 1/2	2
使用流体		空気		
周囲温度および使用流体温度	°C	-5~60(凍結なきこと)		
保証耐圧	MPa	1.5 (2.4 ^{注1)})		
最高使用圧力	MPa	1.0 (1.6 ^{注1)})		
最低使用圧力	MPa	0.1		
ろ過度	μm	0.01 (捕集効率 99.9%)		
出口側オイルミスト濃度 ^{注2)}	mg/m ³ (ANR)	0.1 (≒0.08ppm)以下		
最大処理空気量 ^{注3)}	m ³ /min(ANR)	7.0	11.0	14.5
圧縮空気清浄等級 ^{注4)}		ISO 8573-1:2010 [1 : 7 : 2] ^{注5)}		
質量	kg	4.6	7.3	8.2
材質	ボディ ^{注6)}	ステンレス鋼		
	ケース ^{注6)}			

最大処理空気量を空気圧縮機吐出空気量に換算した場合

型式		AMD70DS	AMD80DS	AMD90DS
最大処理空気量 ^{注7)}	m ³ /min	7.3	11.5	15.1

注 1) オプション J 選択時。

注 2) 初期状態は 0.01(≒0.008ppm)以下です。

注 3) 条件：入口圧力 0.7MPa、20°C、大気圧、相対湿度 65%時の流量とする。

注 4) 圧縮空気清浄等級は、ISO 8573-1:2010 Compressed air – Part1:Contaminants and purity classes に基づき表示しています。

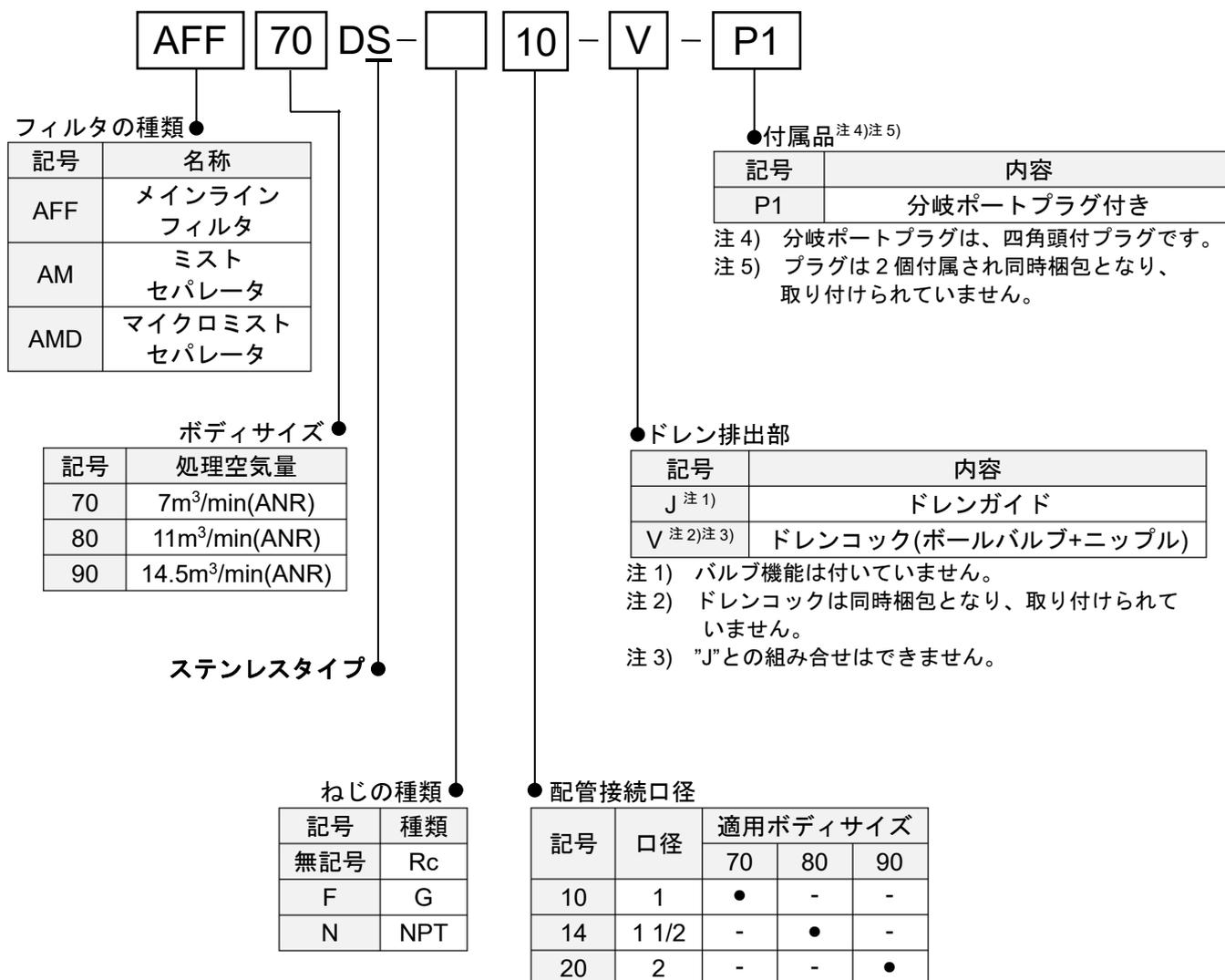
注 5) 入口側の圧縮空気清浄等級が[2 : 7 : 3]の場合を示しています。

注 6) 製作工程上、機能・性能に影響の無い傷、擦れ、染み、色ムラのある場合があります。

注 7) 空気圧縮機吐出空気量は 32°C、大気圧(空気圧縮機吸込み条件)に換算したときの流量とする。

4. 型式表示方法

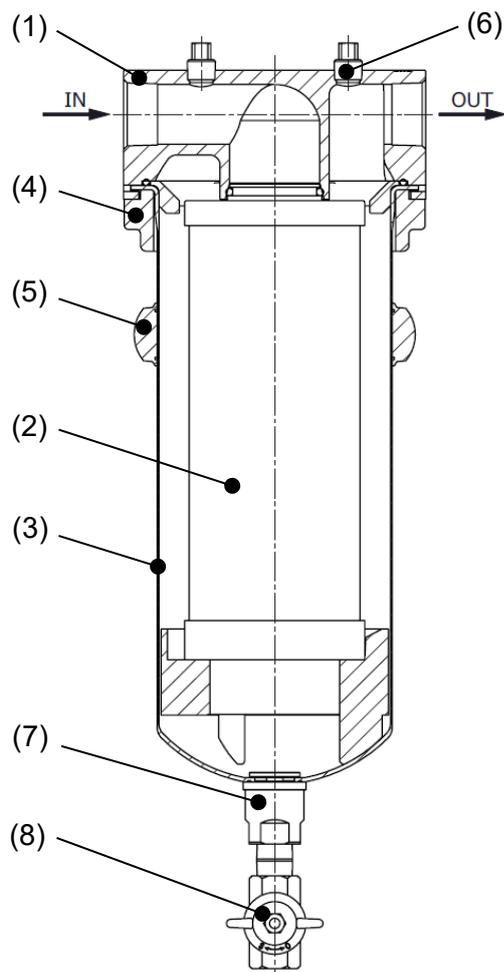
<圧縮空気清浄化フィルタ>



5. 構造図／交換部品

構成部品

番号	部品名
(1)	ボディ
(2)	エレメント
(3)	ケース
(4)	フランジ
(5)	ストッパ
(6)	分岐ポートプラグ
(7)	ドレンガイド
(8)	ボールバルブ



交換部品

番号	部品名		部品品番		
			70DS	80DS	90DS
(2)	エレメント	AFF (グレー)	AFF-EL70DS	AFF-EL80DS	AFF-EL90DS
		AM (水色)	AM-EL70DS	AM-EL80DS	AM-EL90DS
		AMD (青色)	AMD-EL70DS	AMD-EL80DS	AMD-EL90DS

注1) 表中および構造図の番号は、「8.分解図」(P16)の部品番号に一致しております。

注2) 交換部品(2)エレメントにはエレメント用”O”リングおよびケース用”O”リングが付属となります。

6. 故障と対策

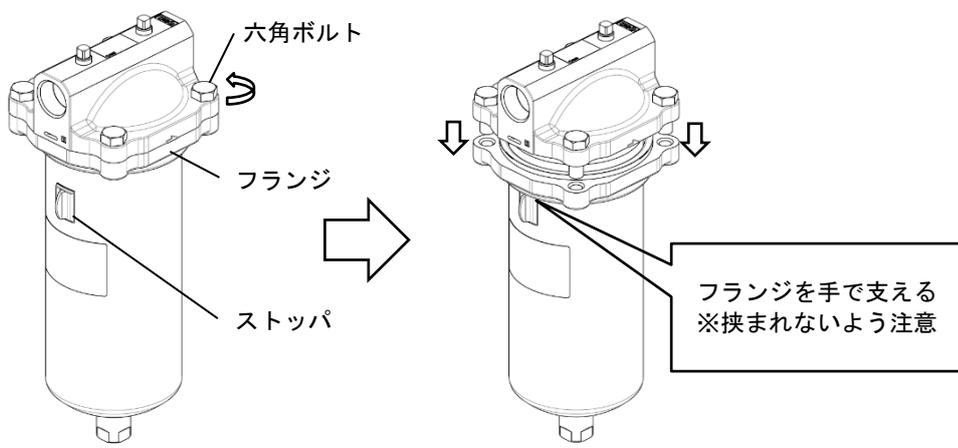
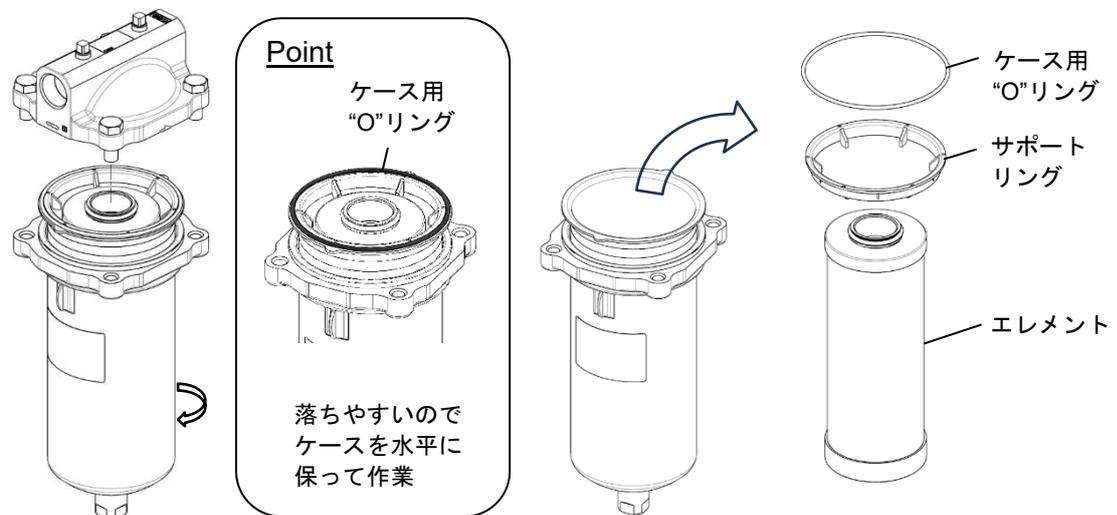
故 障		原 因	対 策	ページ
区分	現 象			
流量	圧力降下が大きく流量が流れない	1. エLEMENTが目詰まりしています。	ELEMENTを交換してください。	P13~P15
エア漏れ	ケースとボディの間からエアが漏れる	1. ケースの"O"リングが損傷しています。	"O"リングを交換してください。交換用ELEMENTに付属しています。	P13~P15
		2. ボルトに緩みがあります。	ボルトを増締めしてください。	P15
	ケースからエアが漏れる	1. ケースが損傷しています。	製品ごと交換してください。	-
	ドレンコックからエアが漏れる	1. ドレンコックの弁部に異物が噛み込んでいます。	ドレンコックを数秒開いて、ブローしてください。	-
2. ドレンコックのシート部が損傷しています。		製品ごと交換してください。	-	
操作性他	出口側の配管にドレンが異常に出る	1. ドレンをマニュアルで排出している場合は、ドレンの液面が上昇しすぎています。	ドレンを排出しELEMENTを交換してください。	P13~P15

7. エLEMENT交換作業要領

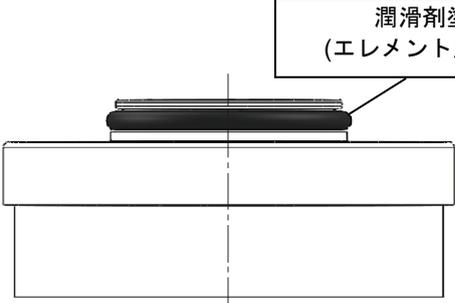
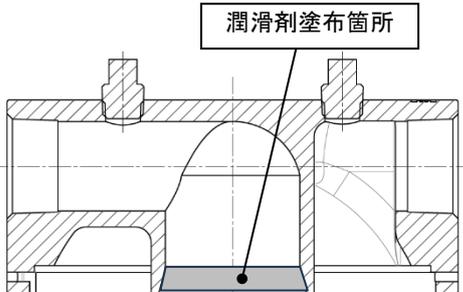
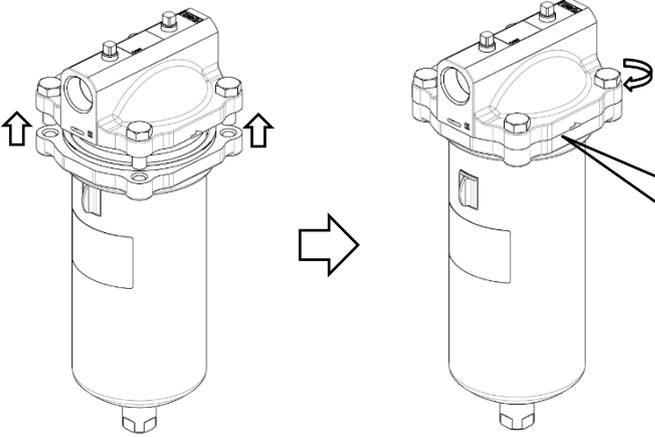
⚠警告

交換作業前には、本機器内に圧力が無い事を必ず確認してください。

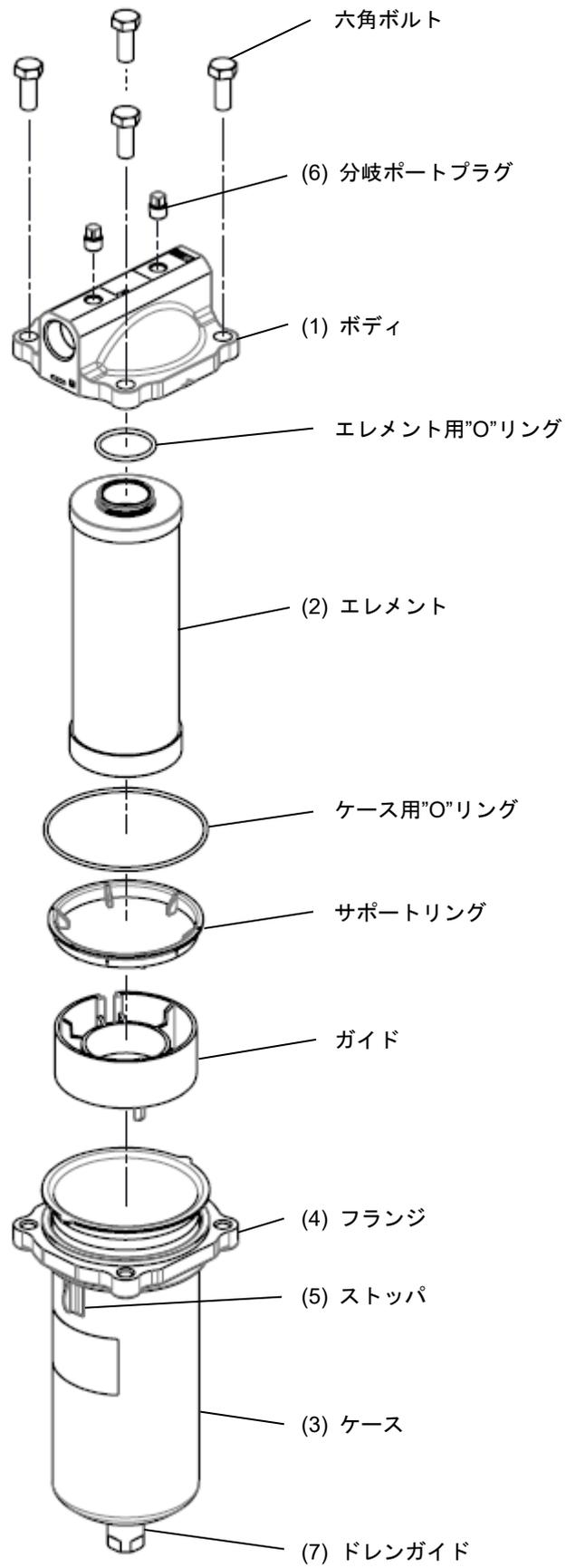
交換作業後は、必ず所定の機能を満足することと外部漏れが無い事を確認してから装置を動作させてください。

適応機種	作業区分	作業手順
AFF70DS AFF80DS AFF90DS AM70DS AM80DS AM90DS	分解	<p>1) ボディを固定した状態で、スパナにてボディの六角ボルト(4本)を2~3回転程度緩めます。その後、フランジを手で支えながら、すべてのボルトを緩め、フランジをストップまでゆっくり下げてください。 このとき、フランジとストップの間に指などを挟まないように注意してください。</p>
AMD70DS AMD80DS AMD90DS		<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p>2) ケースを矢印の方向に10°程度回すと、ケースがボディから外れます。このとき、ケースを落とさないように注意してください。 【Point】ケース用"O"リングは落ちやすいので、ケースを水平に保って作業を行ってください。</p> <p>3) 外したケースから使用済みELEMENTおよびケース用"O"リングを取り出します。このとき、サポートリングも一緒に取り外すと作業がしやすくなります。</p>
		<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p>10°程度回す</p>

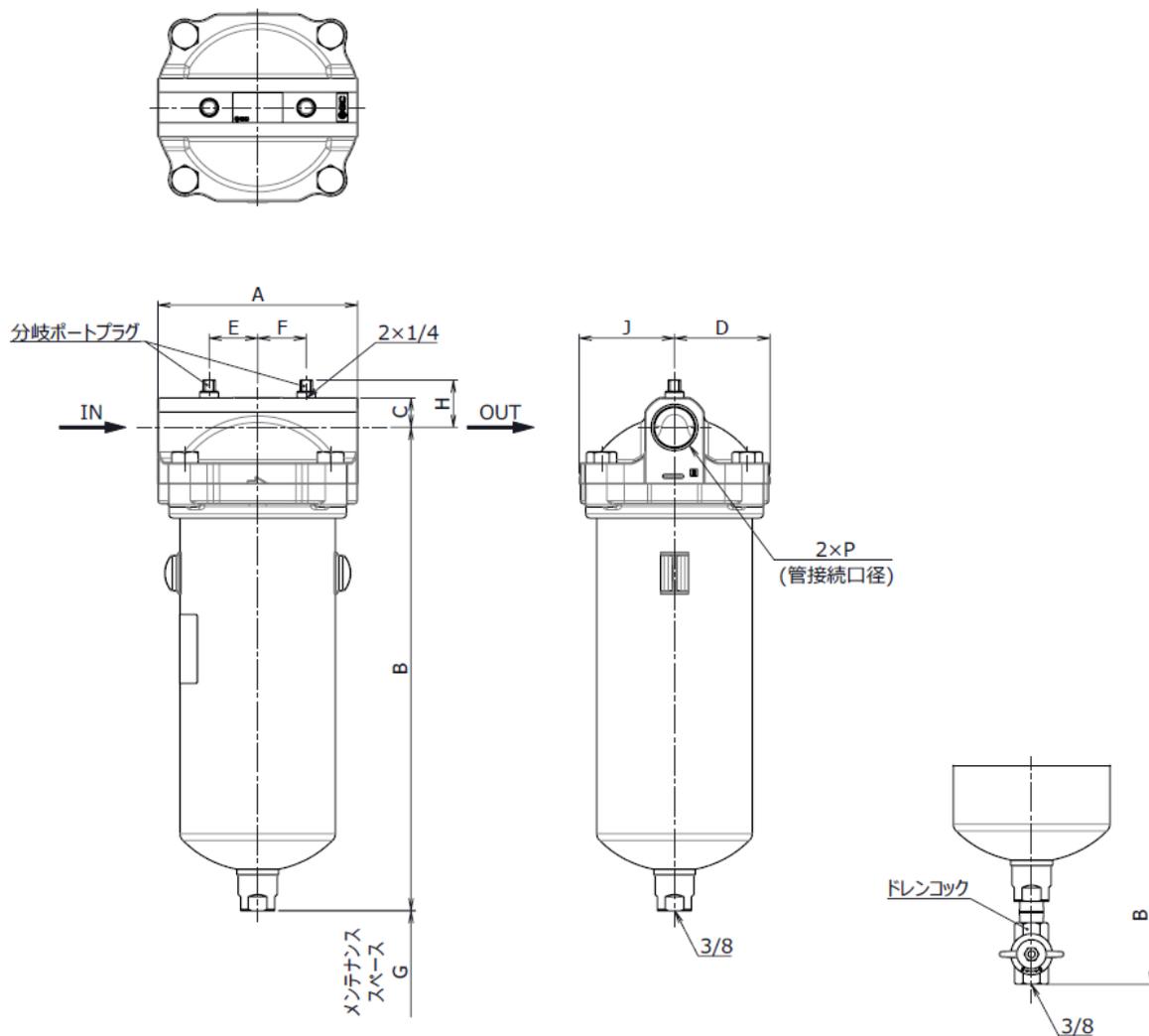
適応機種	作業区分	作業手順
AFF70DS AFF80DS AFF90DS AM70DS AM80DS AM90DS AMD70DS AMD80DS AMD90DS	組付	<p>1) エlement (新品) をケースに挿入し、ケース用"O"リング (新品) を取付けます。サポートリングを取り外している場合は、ケース用"O"リングを取り付ける前にサポートリングを取付けてください。 【Point】 エlementの挿入方向を間違えないようにしてください。</p> <div data-bbox="383 515 1508 1041"> </div>
		<p>2) ケースを取付けます。ケースの爪 (2箇所) をボディの切欠き (2箇所) に合わせ挿入後、ケースを矢印の方向に 10° 程度回します。 【Point】 配管接続ポート下の窓から、ケースの爪が見えることを確認してください。</p> <div data-bbox="383 1433 1508 1948"> </div>

適応機種	作業区分	作業手順															
AFF70DS AFF80DS AFF90DS AM70DS AM80DS AM90DS AMD70DS AMD80DS AMD90DS	組付	<p>【新品エレメントがボディに入りにくい場合】 “O”リングまたはエレメント接続部(ボディ)に潤滑剤を塗布してください。 このとき、潤滑剤がエレメント表面、ケース内側やボディの内側(エレメント接続部以外)に付着しないようにしてください。また、潤滑剤はお客様のご使用に問題のないものをご使用ください。</p> <p>“O”リング材質：FKM、初期潤滑剤：フッ素系グリス</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>潤滑剤塗布箇所 (エレメント用“O”リング)</p> <p>エレメント</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>潤滑剤塗布箇所</p> <p>ボディ</p> </div> </div>															
		<p>3) フランジを引き上げ、手締めにて六角ボルト(4本)を2~3回転程度締め付けます。その後、六角ボルトをスパナにて推奨締付トルクで締め付け、フランジをボディに組付けてください。 なお、推奨締付トルクで締め付けた場合でも、ボディとフランジの間に若干の隙間が生じることがありますが、異常ではありません。</p>															
		<div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>若干の隙間が生じることがありますが、異常ではありません。</p> </div>															
		<p>推奨締付トルク</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ボディサイズ</th> <th colspan="2">ボルト</th> <th rowspan="2">締付トルク N・m</th> </tr> <tr> <th>サイズ</th> <th>六角対辺</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>70DS</td> <td>M12</td> <td>19</td> <td>42±4.5</td> </tr> <tr> <td>80DS</td> <td rowspan="2">M14</td> <td rowspan="2">22</td> <td rowspan="2">68±7.0</td> </tr> <tr> <td>90DS</td> </tr> </tbody> </table>	ボディサイズ	ボルト		締付トルク N・m	サイズ	六角対辺	70DS	M12	19	42±4.5	80DS	M14	22	68±7.0	90DS
ボディサイズ	ボルト			締付トルク N・m													
	サイズ	六角対辺															
70DS	M12	19	42±4.5														
80DS	M14	22	68±7.0														
90DS																	

8. 分解図



9. 外形寸法図



型式	P	A	C	D	E	F	G	H	J
AFF,AM,AMD 70DS	1	144	21.3	68.7	35	35	40	34.3	68.7
AFF,AM,AMD 80DS	1 1/2	170	30.3	80.7	45	45	40	43.3	80.7
AFF,AM,AMD 90DS	2	170	36.6	80.7	45	45	40	49.6	80.7

※各ポートのねじ種類は選択したねじ種類と同種になります。

型式	ドレン排出部		
	ドレンガイド	ドレンコック	
		ねじ種類:Rc,NPT	ねじ種類:G
B	B	B	
AFF,AM,AMD 70DS	350.7	410.5	414.5
AFF,AM,AMD 80DS	356.7	416.5	420.5
AFF,AM,AMD 90DS	422.4	482.2	486.2

改訂履歴

SMC株式会社 お客様相談窓口

URL <https://www.smcworld.com>

 **0120-837-838**

受付時間/9:00~12:00 13:00~17:00【月~金曜日, 祝日, 会社休日を除く】

⑨ この内容は予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

© SMC Corporation All Rights Reserved